

編集後記

今年は1月1日からインフルエンザにかかり家族でダウンしました。まだまだ寒い日が続きます。読者の皆様におかれましても健康には十分お気をつけくださいませ (N.T)



66th 全国大会 Newsletter 02 号 2015 年 01 月

本田路津子氏来会決定

昨年、大阪聖書学院のたねまき会や、岡山や鹿児島島のキリストの教会の伝道集会でご奉仕頂いた本田路津子氏を今年の全国大会の2日目(8月28日)にお呼びすることが決定いたしました。詳細は追ってご報告いたします。

本田路津子(ほんだ るつこ)
1970年、プロ歌手としてデビュー。「秋でもないのに」、「ひとりの手」、「風がはこぶもの」等のヒット曲を世に出す。NHK朝の連続ドラマ「藍より青く」のテーマソング「耳をすましてごらん」でお茶の間でも親しまれ、NHK紅白歌合戦にも2度出場。5年間の歌手生活の後、結婚し'88年に

帰国後、教会を中心にゴスペルシンガーとして活動を開始。9枚のアルバムをリリースし、年間50回以上にもなるコンサート活動を幅広く行い、澄んださわやかな歌声で、多くの人々に神の愛と慰めを与え続けている。2001年度第4回ゴスペル CCM 大賞、アーティスト部門、アルバム部門で金賞を受賞。また2001年度の地域での活動が評価され、国際ソロプチミスト(福岡-東)賞を受賞。



池田基宣(恵みキリストの教会牧師) 事務局長挨拶



どうか、わたしたちの主イエス・キリストの神、栄光の源である御父が、あなたがたに知恵と啓示との霊を与え、神を深く知ることができるようにし、心の目を開いてくださるよう。そして、神の招きによってどのような希望が与えられているか、聖なる者たちの受け継ぐものがどれほど豊かな栄光に輝いているか悟らせてくださるよう。
(エフェソの信徒への手紙第1章17~18節/新共同訳)

主の年、2015年が始まりました。2015年という年は、私個人にとって特別な年となります。まず、今年の4月をもって、結婚25年目を迎えます(祝福大歓迎! BUT 冷やかし御免!)。波乱万丈な25年間、主の支えと導きなしにはあり得ない年月だったことを思い返します。これから夫婦二人サイド・バイ・サイドでイエスさまを見上げて成長の歩みをさせて頂きたいと願っています。新たな25年に向けて(金婚式まで生きるつもりでいます!)、2015年という年は、私たち夫婦にとって新たな思いでの再出発の年になります。次に、今年である阪神淡路大震災から20年という節目を迎えました。2011年の3・11東日本大震災とあわせ、自らの短い人生でこれほど大きな地震を経験し、目の当たりにするとは思っていませんでした。今年がどのような年になるのか分かりませんが、異常気象による天災も増え、人々の心も荒ぶばかりです。しかし、だからこそ神が全ての民を招いて下さっている福音の希望を掲げ、同時に主イエスがいつ来て下さってもよいように、ますます再臨信仰を明確にしたいと願う2015年です。

ハイライト

- 大会事務局長挨拶 P.1
- 会場周辺の観光案内 P.2
- 合同礼拝行われる P.3
- 本田路津子氏来会決定 P.4

そして、三つ目…。ここまで読んでお察しの読者もおられるでしょう。もちろん、今年は第66回キリストの教会全国大会が行われる年です。事務局という大任を引き受けることとなり、早く退任したい気持ちと葛藤しながらも、少しずつエンジンがかかりつつあります。8月下旬の大会当日にエンジン全開とされるよう、神さまに調整して頂きながら、力を入れるところには力を入れ、緩めるべきところでは緩めて頂いて、舞子で皆さんと主に在って再会したいと願っています。一人でも多くの方々と再会し、新しい出会いが一つでも多く与えられてほしいと願いつつ、準備に取り掛かせて頂きます。

使徒パウロはエフェソの信徒たちへ祈りの言葉を送りました。私たちに向けられた神の招きは希望を与え、豊かな栄光に輝いているものであると。私たちの霊的な目が開かれ、その事実をしっかりと受け止めることができるようにと。三名の講師の説教を通し、その他のプログラムを通し、交わりを通して、聖書が明かすこの恵みを味わう大会となることを信じ、備えてまいりたいと思います。皆さん、舞子においで下さい! 舞子でお会いしましょう!

第66回大会事務局
恵みキリストの教会
池田基宣

会計報告

2015年1月24日まで

65回大会から送り金	800,000
小野キリストの教会	20,000
遠賀キリスト教会	10,000
鹿屋キリスト教会	50,000
神園キリストの教会	30,000
大東キリストチャペル	10,000
中野キリスト教会	50,000
名古屋西キリストの教会	20,000
恵みキリストの教会	20,000
合同礼拝での匿名献金	17,550
小波蔵ノリ子姉妹	5,000
収入合計	1,032,550

(※教会団体と個人をそれぞれ五十音順でお名前と金額を掲載しています。)

準備委員会スタッフ一覧

	氏名	所属
委員長	岸本 大樹	旭基督教会
事務局長	池田 基宣	恵みキリストの教会
会計担当	中川 尚士	大東キリストチャペル
会計担当	ベックマン・ジェナン	旭基督教会
会場担当	澤 浩士	小野キリストの教会
会場担当	前田 英樹	小野キリストの教会
広報担当	田口 望	大東キリストチャペル

※お詫び

前号の全国大会ニュースの中で会場担当準備委員の前田さんの下のお名前が誤って表記されておりました。この場を借りてお詫びして訂正いたします。

第66回キリストの教会全国大会

日程：2015年8月27日(木)～29日(土)

場所：シーサイドホテル舞子ビラ神戸

テーマ：「神の招き」(Iコリント書1:9)

事務局：〒665-0836

宝塚市清荒神2-4-15 恵みキリストの教会内

TEL&FAX：0797-20-8035

ホームページアドレス <http://www.church.ne.jp/convention/>

郵便振替：口座記号番号 00990-2-165985

舞子ビラ神戸周辺のプチ観光案内

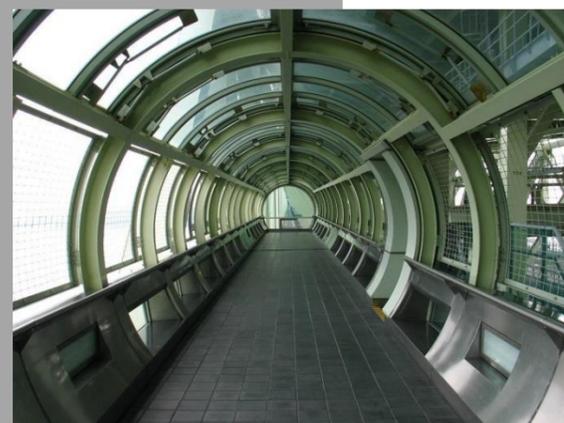
大会会場周辺は兵庫県内でも風光明媚な場所に位置します。フリーの時間を活用して頂けるおすすめの観光コースをご紹介します。(文責:澤浩士)



↑孫文記念館

徒歩圏内1~2時間コース

まずは大会会場となる舞子ビラ神戸周辺をご紹介します。ホテルの南側、徒歩10分ほどのところに舞子公園があります。ここは明石海峡大橋のたもとに広がる公園で、園内には国の重要文化財「孫文記念館」や、明治時代の洋館「武藤山治邸」が建てられています。また公園に隣接する大橋の橋脚内部には「舞子海上プロムナード」があり、海上47mの遊歩道ではちょっとしたスリルを体感できます。さらにそのお隣には



↑舞子海上プロムナード
地上47メートルの海上遊歩道

橋の構造を紹介する「橋の科学館」もあります。ホテルの東側、徒歩15分の所には「五色塚古墳」があります。建造当時の面影を残していることから「歴史」の教科書にも必ず写真が載っているちょっと有名な古墳です。



五色塚古墳→

交通機関を利用した2~3時間コース

少し範囲を広げてみましょう。電車や自家用車などを利用するプランです。徒歩10分ほどでJRと山陽電鉄の舞子駅に着きます(ホテルのシャトルバスもありますが、迂回コースのため、待ち時間を含めると歩いた方が早いかもしれません)。

10分ほど電車で揺られて西へ向かうと隣の明石市です。明石駅の南側にはいわゆるB級グルメとして知られる「明石焼き」(地元では玉子焼きと呼ばれています)の店がたくさんあります。だし汁につけて食べるトロツとしたこ焼きで、どの店でも小さなまな板のような物に乗せられて出てきます。また山陽電鉄明石駅のひとつ手前の「人丸前駅」で降りると「天文科学館」があります。ここは日本の標準時となっている子午線(東経135度)の上に建つ施設で星や時計に関する展示があります。どちらかと言えば子供向けではありますが、プラネタリウムには座り心地抜群の椅子があり、真夏の日中にもかかわらず、星空を眺めながら快適にお昼寝ができます(館長さん公認なのでご安心を)。一方、JRで東へ向かうと10分ほどで須磨海浜公園駅に着きます。ここには「須磨海浜水族園」があります。イルカショーを始めさまざまなイベントもあるので、2時間では足りないかもしれません。さらに東へ足を伸ばして舞子から30分足らずで神戸の中心三宮方面に到着します。商業地域ですが、洒落た雰囲気のお店が並んでいるので、ぶらぶら歩くだけでも楽しい…という方もあるでしょう、暑いですが…。そんな中に「神戸市立博物館」があります。ここには「フランシスコ=ザビエル」の肖像画や「南蛮屏風」などこれまた「歴史」の教科書でおなじみの作品が収蔵されています。(次頁へ)



↑南京街 長安門

三宮駅のひとつ手前の元町駅で降りると「南京街」と呼ばれる中華街があります。横浜の中華街には規模の点では太刀打ちできませんが、独特の雰囲気をかもし出しています。

さらにもうひとつ手前の神戸駅には「ハーバーランド」という商業施設があります。みなと神戸のシンボルと言えるポートタワーやメリケンパークが隣接し、神戸らしい雰囲気が味わっていただけます。夜のライトアップも格別です。また2年前にオープンしたばかりの「アンパンマンミュージアム」も子供連れでにぎわっています。

せっかくなので橋を渡りましょう…か?

舞子ビラ神戸の眼前にかかる世界最長のつり橋「明石海峡大橋」。淡路島に渡るのに車で5分かかりません。しかし、構造

上致し方ないのですが、舞子ビラ神戸からだと入り口にたどり着くまでに自動車で15分以上かかります。舞子駅からバスが発着していますので、その方が安くて便利かもしれません。橋を渡ってすぐのところにある「淡路ハイウェイオアシス」で降りて対岸から本州を眺め、土産物を買ってUターン…と言うのもよろしいかと…。



その他

半日時間が取れるという方には、明石からさらに西へ足を伸ばすと平成の大修理を終えたばかりの世界遺産「姫路城」があります。東方面では、三宮駅から北へ行くと「布引ハーブ園」や「異人館街」が、元町駅から南へ向かうと「港めぐり」の遊覧船などもあります。また、もちろん夜間限定ですが1千万ドルとも言われる神戸の夜景はおススメです。ただし、夜のプログラムが終わってから…となると自家用車でということにはなりません。

↑ハーバーランドの夜景

孫文記念館、舞子プロムナード、五色塚古墳、南京町、ハーバーランドの写真の出典はいずれも神戸観光壁紙写真集 <http://kobe.travel.coccan.jp/>

合同礼拝開催される

昨年11月30日14:00~大東キリストチャペルにおいて合同礼拝が行われました。40余名の参加者が与えられ、小野キリストの教会牧師の澤浩士氏より「『忸怩たる思い』を抱えて生きる」という説教題で幸いなメッセージをしていただきました。また、当日教会宛てへの献金とは別に大会宛の献金がささげられ即日、大会会計へ入金されました。

合同礼拝で説教する澤浩士氏→

